

# 宮川堤 さくら通信

発行

国土交通省 中部地方整備局  
三重河川国道事務所  
第2号 平成26年3月発行

## はじめに

- かねてよりお知らせしております宮川堤の改修につきまして、改修計画（案）をつくり、地元説明会などでご覧いただきました。
- その改修計画（案）へのアンケートにご協力いただきありがとうございました。  
今号ではその結果をご報告します。
- また、皆様からのご要望が多かったシダレザクラの移植の状況をお知らせいたします。

## 【今号の内容】

1. 改修計画（案）へのアンケート結果
2. シダレザクラの移植開始
3. 今後の改修の予定



宮川の花の景観に仲間入りしつつあるシダレザクラ（左端）

## 1.改修計画(案)へのアンケート結果—ご意見ありがとうございました

◆平成 23 年度以来、皆様からご意見をいただき、また委員会（p4 参照）での検討を踏まえ、「宮川堤改修計画（案）」を作成しました。

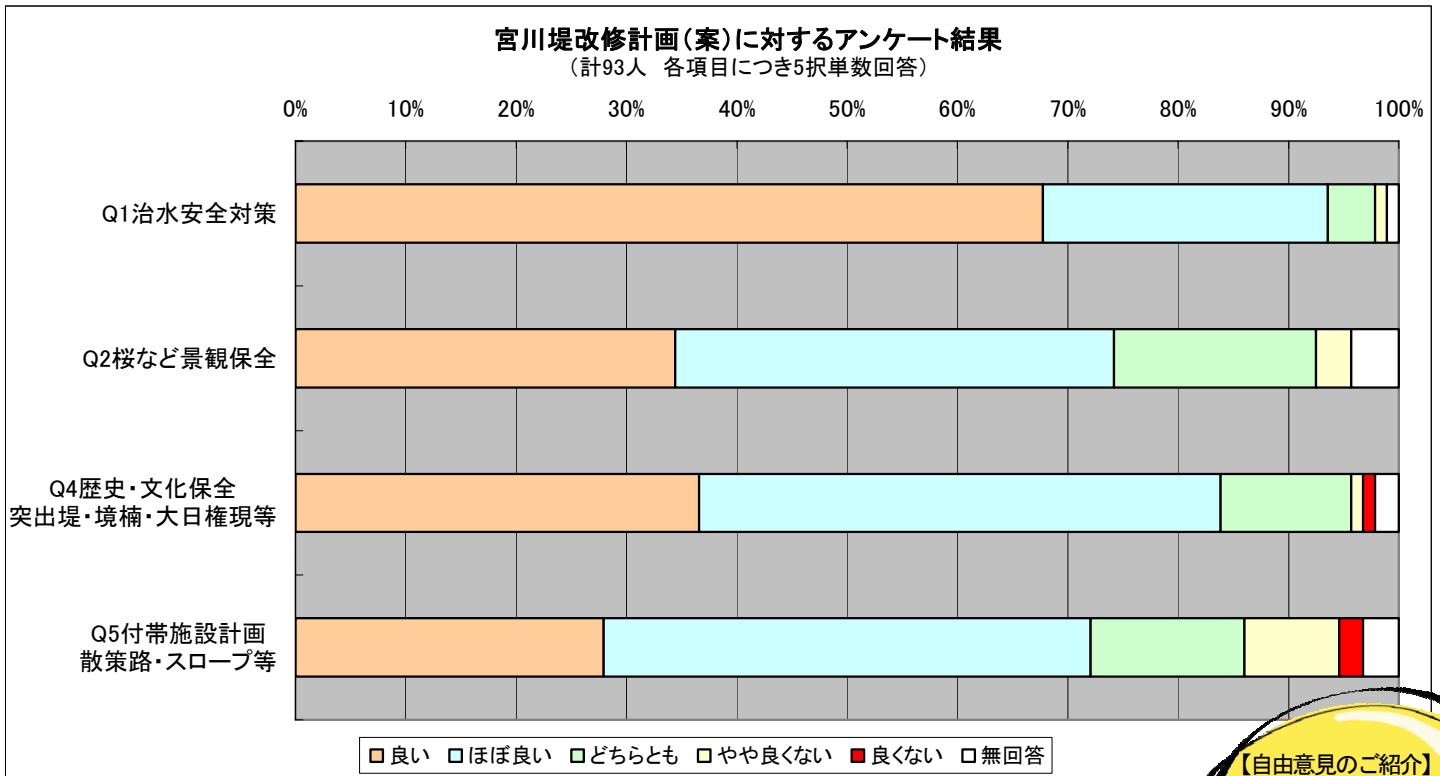
◆その計画（案）につきまして、下表のとおり皆様からアンケートでご意見をいただきました。  
ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

結果は次のページへ

### 【宮川堤改修計画（案）アンケートの実施状況】

方法	場所など	実施期間等	回答数(票)
地元説明会	京町・楠奉賛会	H26.1.28	35
	中島町	H26. 2. 3	20
	宮川町	H26. 2. 4	27
アンケート	伊勢市役所 (本庁、二見・小俣・御園支所) 図書館 (伊勢図書館、小俣図書館)	H26.2月初～下旬	11
	三重河川国道事務所宮川出張所 三重河川国道事務所ホームページ		
	計	—	—

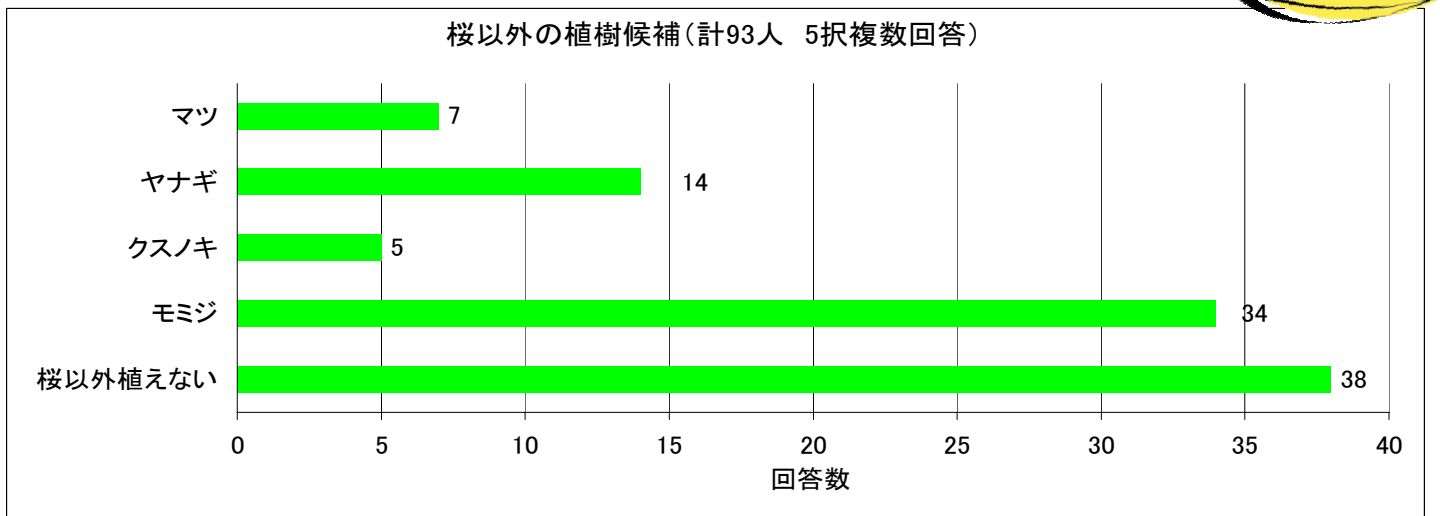
◆宮川堤の改修計画（案）について、次の図の左に示す項目で「良い」～「良くない」まで五段階で評価していただきました。



「良い」「ほぼ良い」の合計でどの項目も7割以上となり、概ねご理解をいただきました。特に治水安全対策については、9割を超えました。

**【自由意見のご紹介】**  
 ・改修で安心  
 ・桜の新植を!  
 ・天端の避難利用は?  
 ・スロープ増設等を!  
 ・ダンプの安全な通行を!

◆1年間通して楽しめる宮川堤にするため、もし桜以外の木を植えるとしたら何が良いかお尋ねしました。



「もし植えるとしたら」という仮定のもとで、モミジという回答が多くなりましたが、「桜以外植えない」というご意見が最も多く、「日本さくら名所100選」の指定もあり、地域の皆様の桜への愛着が伝わってきました。



**【地元説明会でのアンケート以外のご意見（質問）と回答を一部ご紹介します】**

- ▶ 「ドレーンで堤防は弱くならないか?」 → 水が抜け水圧がかかりにくくなり逆に安心です!
- ▶ 「河床掘削で水位上昇を抑制できるのでは?」 → 3年前に掘削し対策しました。
- ▶ 「工事はいつから始まるか?」 → 2月上旬には施工業者が決まり春まつりの後に本格着手です。
- ▶ 「シダレザクラはどこへ?」 → 浅間堤付近等を検討しています。
- ▶ 「平場（高水敷）の桜は全て伐る?」 → 伐るのは堤防付近のみです。
- ▶ 「階段は復旧される?」 → 基本的に元の位置に設置します。
- ▶ 「バリアフリーはどうする?」 → これまで無かったスロープ、手すりを設置します。

【住民説明会の様子 京町・楠奉賛会 H26.1.28】

◆最終的な改修計画は、宮川右岸堤防改修景観検討委員会や伊勢市と調整しながら決めていきます。

## 2.シダレザクラの移植開始—将来の姿をお楽しみに！

- ◆地域の皆様が大事にしてこられたシダレザクラ。  
最近では花の時期も葉桜の時期も、宮川堤の顔の一部になりつつあります。その数49本。
- ◆これらのシダレザクラも宮川堤の改修に伴い撤去する予定でしたが、皆様のご要望におこたえし、移植を試みることにし、2月25日に移植を開始しました。

- ◆移植先は浅間堤周辺の治水上安全な場所で、ここに29本引越し、植える間隔を今より広めの10m程度とします。
- ◆浅間堤に収まりきれないシダレザクラ20本は左岸の中須町付近に移植することとしました。

【移植前のシダレザクラ】



【移植作業の状況】



掘り取り作業の様子



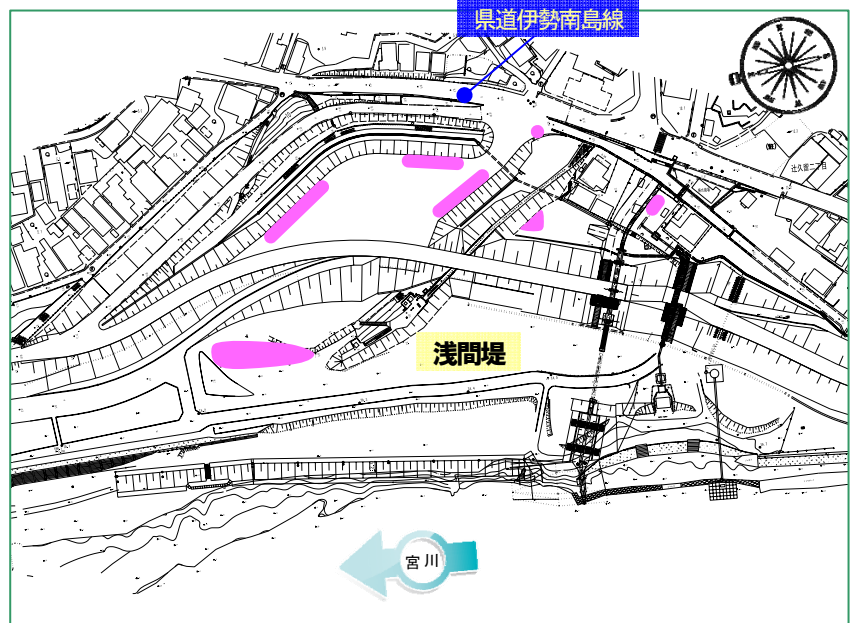
根巻され植栽を待つシダレザクラ



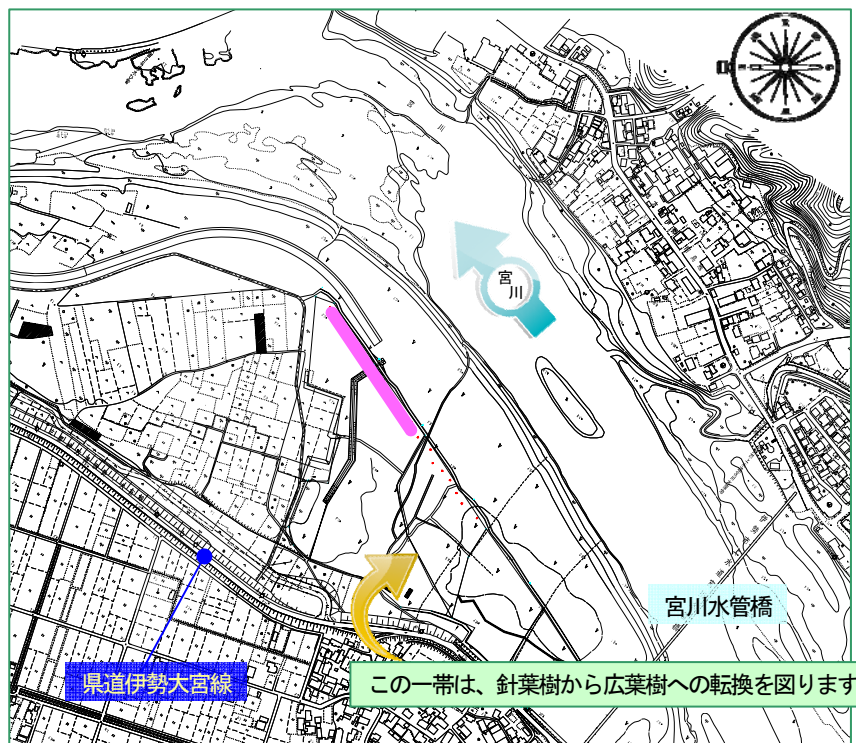
【移植されたシダレザクラ（浅間堤付近）】



シダレザクラの移植予定地（凡例 ●）



【シダレザクラの移植先①】 宮川右岸 中島二丁目付近（浅間堤周辺）



【シダレザクラの移植先②】 宮川左岸 中須町付近

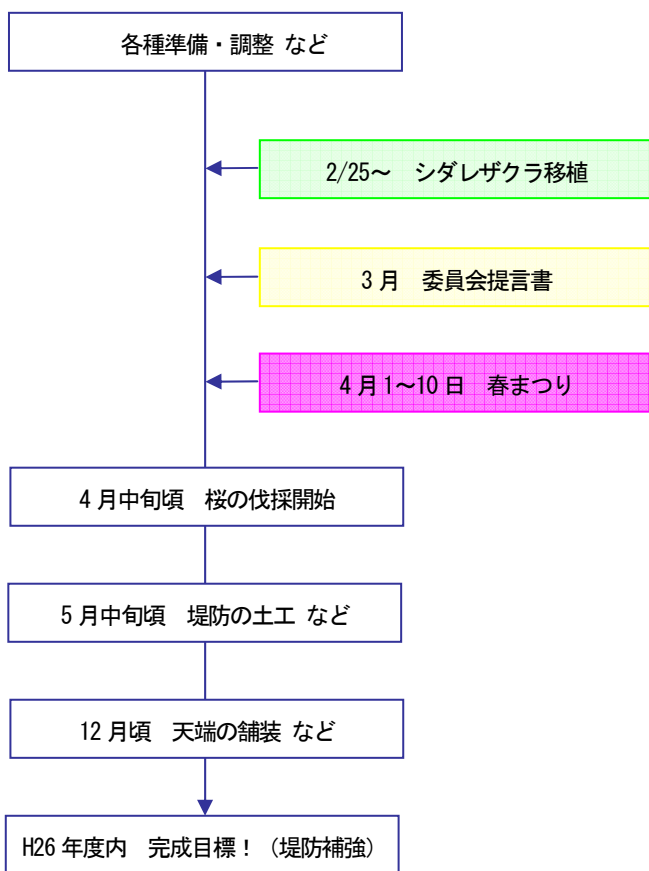
この一帯は、針葉樹から広葉樹への転換を図ります

### 3.今後の改修の予定

◆皆様が気にしておられることのひとつが、今後どのように工事が進むのかということではないでしょうか？  
そこで、今後の工事の予定を関連する事項と併せて簡単にご紹介します。

◆今年（H26年）の春まつりは、例年通りに開催していただけます。  
桜が一時的に減る前にぜひお出かけください！

工事区間：棒堤の付け根付近～度会橋東詰駐車場付近  
（約500m）



【宮川堤の改修の予定】

### 第2回宮川右岸堤防改修景観検討委員会の様子

◆宮川堤の改修について、客観的に、あるいは地元の方で検討していただくため、有識者や地元の方5名に委嘱しこの委員会を開設し、第2回目を開催しました。伊勢市のご参加もいただきました（資料などは三重河川国道事務所のホームページでもご覧いただけます）。

#### 【第2回開催概要】

日時：平成25年12月20日（金）  
場所：伊勢市役所

#### 【主な意見など】

##### ①宮川堤改修計画について

- ・名勝宮川堤保存管理指針（伊勢市）とマッチした計画が必要
- ・都市計画区域についても伊勢市との調整が重要
- ・改修の計画（案）を地元提示して意見を汲み上げるプロセスが必要なのではないか

##### ②景観保全について

- ・津波が遡上した場合、桜は流れないか
- ・四季を通じて楽しめる植樹計画にできないか
- ・貯水池跡、渡し場跡などの歴史を景観として示すことができないか

##### ③利便性の向上など

- ・散策しやすいよう、バリアフリー、トイレなどの整備も重要で伊勢市と調整が必要



第2回宮川右岸堤防改修景観検討委員会の様子

#### 【問合せ先・連絡先】



国土交通省中部地方整備局 三重河川国道事務所

工務第一課 TEL 059 - 229 - 2219（代表） Eメールアドレス：mie@cbr.mlit.go.jp

■宮川堤の改修について、ご意見やご質問などありましたらぜひお寄せください。

ホームページもぜひご覧ください。URL：<http://www.cbr.mlit.go.jp/mie/index.html>